

都立高校の現状把握に関する調査の結果について （概要）

令和4年4月
東京都教育委員会

調査概要

目的	都立高校の印象や都立高校に対して期待すること等について把握するとともに、今後の都立高校における取組等を検討する上での参考とするため、都民や企業・大学等を対象として平成8年度から5年ごとに実施
調査実施機関	株式会社CCNグループ
調査方法	インターネットを用いたWEBアンケート方式（平成28年度調査までは郵送による紙様式より実施）
回答状況	【調査期間】 令和3年7月から9月まで

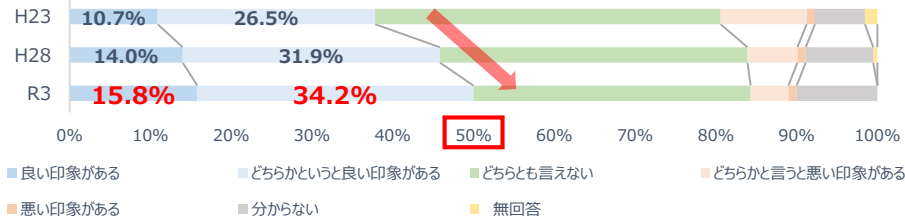
調査対象		開始年度	調査対象数	回答数	回答率	前回(H28)回答率	主な調査項目
都民 (無作為抽出)	19～60歳の都民	H8年度	2,500人	1,141人	45.6%	40.0% (999人/2,500人)	<ul style="list-style-type: none"> 都立高校に対する印象 都立高校に期待すること 都立専門高校に求めること
	16～18歳の高校生		500人	204人	40.8%	30.6% (153人/500人)	
企業・大学等	都内の企業	H18年度	460社	121社	26.3%	31.7% (95社/300社)	<ul style="list-style-type: none"> 都立高校に対する印象 都立高校に期待すること 求められる教養など
	都内の大学・短大		170校	96校	56.5%	58.0% (58校/100校)	
	都内の専門学校		240校	137校	57.1%	60.0% (60校/100校)	
都内公立中学校3年生		H23年度	17,040人	6,127人	36.0%	82.6% (6,672人/8,080人)	<ul style="list-style-type: none"> 中学校卒業後の進路希望 高校の志望理由
都内公立中学校3年生 保護者			17,040人	2,963人	17.4%	63.1% (442人/700人)	<ul style="list-style-type: none"> 高校の志望理由 都立高校の改善点
都立高校在校生			131,421人	61,922人	47.1%	85.5% (7,583人/8,870人)	<ul style="list-style-type: none"> 学校の志望理由 学校生活に対する満足度 高校卒業後の進路希望

結果の概要 ①

都民 対象

ア. 都立高校に対する印象

- ・都立高校に対して「良い印象がある」「どちらかというが良い印象がある」とした回答の割合は**増加**
- ・R3年度調査において**肯定的意見が5割**



イ. 都立高校生のマナーに対する印象

都立高校生のマナーについて「良い」「概ね良い」とした回答の割合は**増加**

質問項目	H23(良い、概ね良い)	R3(良い、概ね良い)
身だしなみ	13.9%	36.4%(+22.5%)
礼儀作法	12.5%	33.5%(+21.0%)
言葉遣い	9.3%	28.8%(+19.5%)
自転車の乗り方	7.5%	22.8%(+15.3%)
公共交通機関(電車・バス)の利用方法	13.2%	31.6%(+18.4%)

ウ. 高校の選択理由

- ・都立高校に在学中又は卒業した方の上位3項目は「**自宅が近いから**」「**教育費が負担できる範囲だから**」「**男女共学だから**」
- ・私立高校(都内・都外問わず)に在学中又は卒業した方の一番の選択理由は「**大学等の進学に実績があるから**」

【都立高校に在学中又は卒業した方 上位3項目】

H23	H28	R3
教育費が負担できる範囲だから 50.1%	自宅から近いから 38.0%	自宅から近いから 46.8%
自宅から近いから 46.0%	教育費が負担できる範囲だから 35.6%	教育費が負担できる範囲だから 43.9%
男女共学だから 31.4%	男女共学だから 22.4%	男女共学だから 31.6%

【私立高校(都内・都外問わず)に在学中又は卒業した方 上位3項目】

H23	H28	R3
大学等の進学に実績があるから 24.9%	大学等の進学に実績があるから 24.1%	大学等の進学に実績があるから 34.8%
学習指導が充実しているから 大学の附属高校だから 28.6%	周りからの勧めがあったから 20.6%	施設・設備が充実しているから 31.0%
周りからの勧めがあったから 27.1%	学習指導が充実しているから 20.3%	学習指導が充実しているから 30.3%

エ. 都立高校に期待する役割

「基礎学力の定着」「進路指導の充実」「規範意識の向上」の割合が高い

H23	H28	R3
基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 51.5%	基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 47.0%	基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 52.6%
進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 44.5%	進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 44.4%	進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 46.2%
社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 40.0%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 40.3%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 30.6%

オ. 都立専門高校で特に取り組むべきこと

「スペシャリストの育成」「資格・免許の取得」「実践的学習の充実」の割合が高い

H23	H28	R3
専門的な知識や技術をもつスペシャリストを育てること 54.2%	専門的な知識や技術をもつスペシャリストを育てること 46.7%	専門的な知識や技術をもつスペシャリストを育てること 62.7%
インターンシップ(就業体験)を充実させること 23.7%	資格・免許の取得に向けた支援制度を充実させること 37.8%	資格・免許の取得に向けた支援制度を充実させること 39.4%
実験や実習など、実践的学習を一層充実させること 23.6%	インターンシップ(就業体験)を充実させること 24.1%	実験や実習など、実践的学習を一層充実させること 33.6%

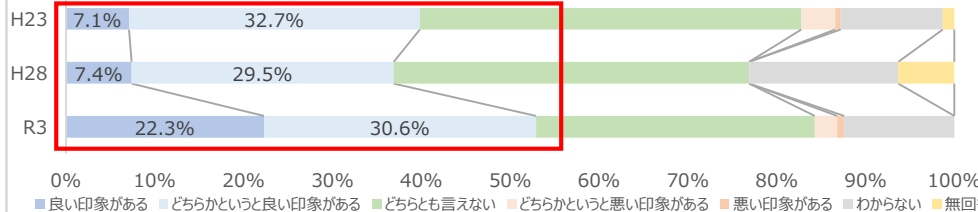
結果の概要 ②

企業・大学等 対象

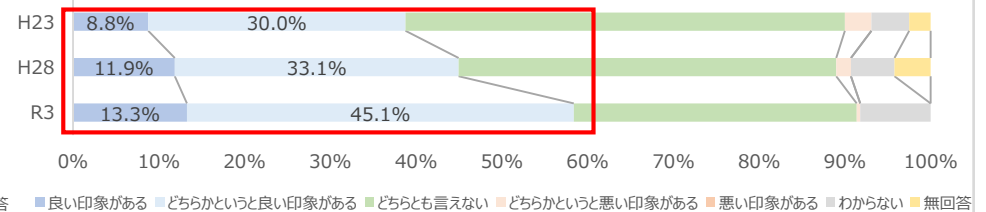
ア. 都立高校に対する印象

- 企業・大学等ともに都立高校に対して「**良い印象がある**」「**どちらかという和良好的印象がある**」とした回答の割合は**増加**
- R3 年度調査においては、企業・大学等ともに**肯定的印象が5割以上**

企業



学校関係者（大学・専門学校等）



イ. 社会に出るにあたり求められる教養など(企業 上位3項目)

求められる教養などの上位3項目は

- 「**一般的な知識・教養**」
- 「**社会の基本的なルールやマナー**」
- 「**健康・体力**」

	H23	H28	R3
社会の基本的なルールやマナー	91.0%	一般的知識・教養 84.2%	社会の基本的なルールやマナー 85.1%
一般的な知識・教養	85.9%	社会の基本的なルールやマナー 82.1%	一般的な知識・教養 81.0%
健康・体力	69.9%	健康・体力 68.4%	健康・体力 72.7%

ウ. 都立高校に期待する役割

企業・学校関係者ともに、上位3項目は「**基礎学力の定着**」「**規範意識の向上**」「**進路指導の充実**」

【企業 上位3項目】

【学校関係者（大学・専門学校等） 上位3項目】

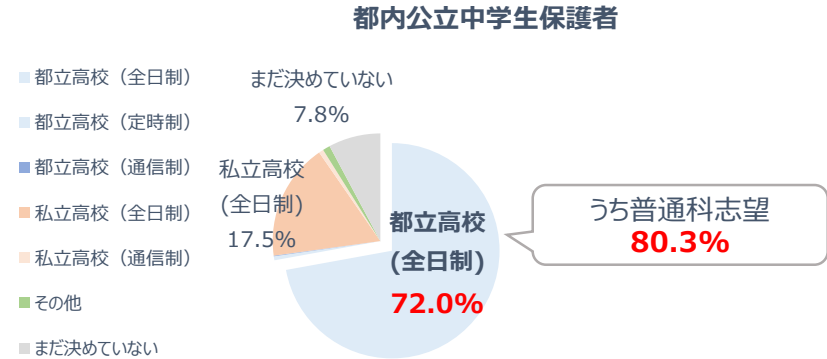
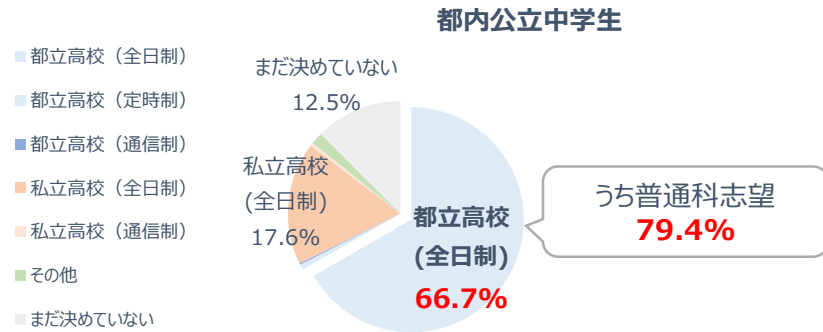
【企業 上位3項目】			【学校関係者（大学・専門学校等） 上位3項目】		
H23	H28	R3	H23	H28	R3
基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 75.6%	基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 65.3%	基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 61.2%	基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 77.5%	基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 83.1%	基礎的・基本的な学力を身に付けさせること 77.7%
社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 66.7%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 53.7%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 53.7%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 63.1%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 53.4%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 54.1%
進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 34.0%	進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 45.3%	進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 42.1%	進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 54.4%	進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 50.8%	進学や就職など、それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 46.4%

結果の概要 ③

都内公立中学生・中学生保護者 対象

ア. 中学校卒業後の希望進路(中学3年生の夏時点)

- 都立高校全日제를志望している人の割合は、**都内公立中学生で66.7%、都内公立中学生保護者で72.0%**
- 都立高校全日제를志望している人のうち、**普通科志望**の割合は、**都内公立中学生で79.4%、都内公立中学生保護者で80.3%**



イ. 高校の志望理由(都内公立中学生)

- 都立高校志望者、私立高校志望者ともに「**学習指導が充実していること**」を重視
- 都立高校志望者は**自分の学力**や**自宅に近いこと**も重視
- 私立高校志望者は**施設・設備面**や**大学の附属高校であること**も重視

【上位5項目】

都立高校(全日制)	私立高校(全日制)
学習指導が充実しているから 33.8%	施設・設備が充実しているから 36.1%
自分の学力に合っているから 28.6%	大学の附属高校だから 33.5%
学校行事なども充実しているから 26.5%	学習指導が充実しているから 32.3%
自宅から近いから 25.4%	部活動が盛んだから 28.0%
男女共学だから 19.7%	学校行事なども充実しているから 20.1%

ウ. 高校の志望理由(都内公立中学生保護者)

- 都立高校志望者、私立高校志望者ともに「**学習指導が充実していること**」を重視
- 都立高校志望の保護者は**子供の学力**や**自宅に近いこと**、**経済的な負担の少なさ**も重視
- 私立高校志望の保護者は**大学の附属高校であること**や**施設・設備面**も重視

【上位5項目】

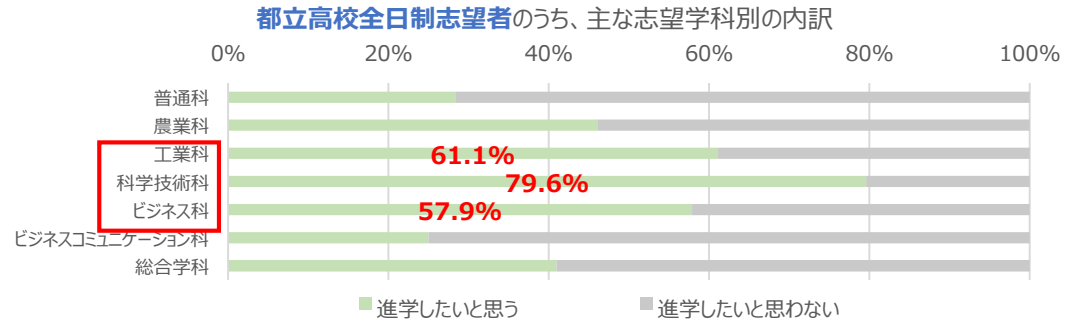
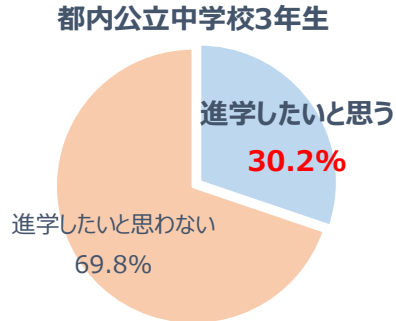
都立高校(全日制)	私立高校(全日制)
本人の学力に合っているから 36.5%	大学の附属高校だから 40.4%
学習指導が充実しているから 31.1%	学習指導が充実しているから 33.8%
自宅から近いから 30.0%	施設・設備が充実しているから 26.2%
経済的な負担が少ないから 28.8%	部活動が盛んだから 21.8%
大学等の進学に実績があるから 25.4%	本人の学力に合っているから 19.2%

結果の概要 ④

都内公立中学生・中学生保護者 対象

エ. コンピュータやプログラミングを専門的に学ぶ学校に対するニーズ(都内公立中学校3年生)

- ・ 都内公立中学校3年生の**約3割**が進学に肯定的
- ・ 特に都立高校全日制の**科学技術科、工業科、ビジネス科**を志望している生徒の**進学意向が高い**



オ. 都立高校に不足していると思う点のうち改善を要する点(都内公立中学校3年生 保護者)

- ・ 改善点として「**施設・設備を充実させること**」「**社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること**」の割合が高い
- ・ 令和3年度調査では、新規項目の「**デジタル技術を活用した教育を充実させること**」が「大学への進学を目指した学習を充実すること」を上回り**3位**

【上位5項目】

H23	H28	R3
施設・設備を充実させること 43.5%	施設・設備を充実させること 55.4%	施設・設備を充実させること 46.3%
社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること 40.6%	社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること 42.1%	社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること 30.8%
大学への進学を目指した学習を充実すること 38.1%	大学への進学を目指した学習を充実すること 33.0%	デジタル技術を活用した教育を充実させること 28.9%
それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 36.3%	それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 28.3%	大学への進学を目指した学習を充実すること 25.4%
社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 36.1%	社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと 20.8%	それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと 15.8%

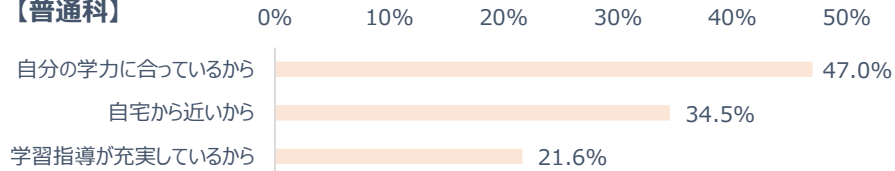
結果の概要 ⑤

都立高校在校生 対象

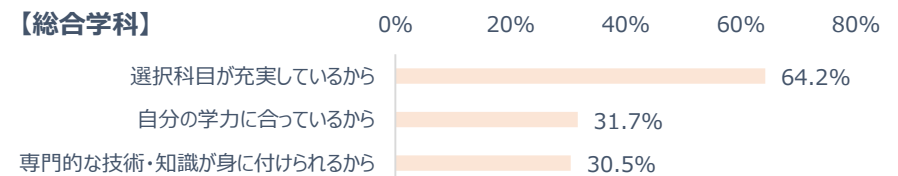
ア. 全日制課程の主な学科に通学している生徒の志望理由(上位3項目)

- ・ **普通科**に通学している生徒は**自分の学力にあっていることや自宅からの近さ、学習指導が重視していること**を重視
- ・ **総合学科**や**専門学科**に通学している生徒は、専門性など**学校の特色を理解して入学**

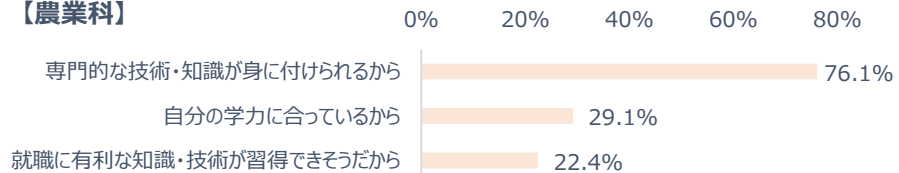
【普通科】



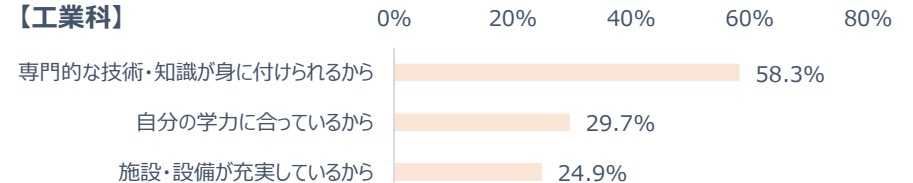
【総合学科】



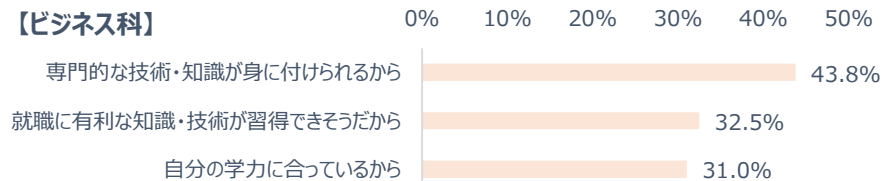
【農業科】



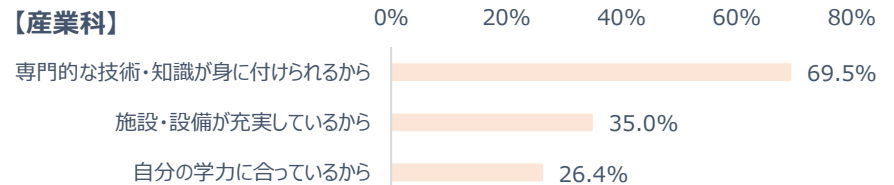
【工業科】



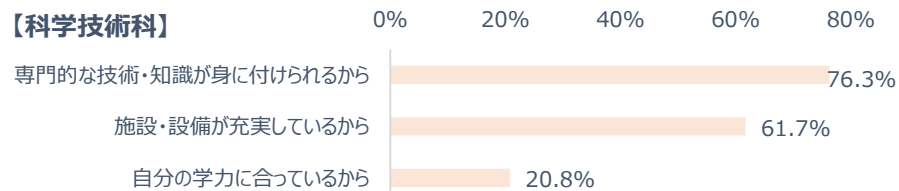
【ビジネス科】



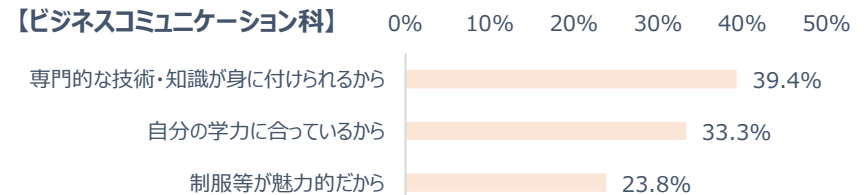
【産業科】



【科学技術科】



【ビジネスコミュニケーション科】

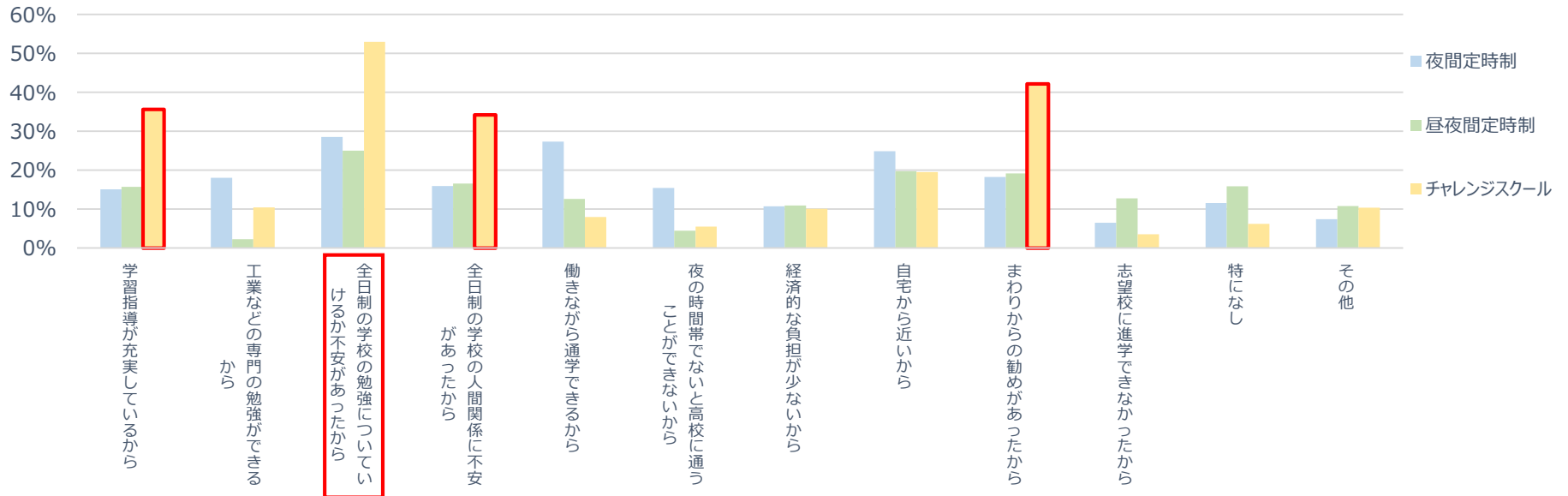


結果の概要 ⑥

都立高校在校生 対象

イ. 定時制課程に通学している生徒の志望理由

- ・「全日制課程の勉強についていけるか不安があった」という生徒の割合が高い
- ・チャレンジスクールでは、「まわりからの勧め」や「学習指導の充実」、「全日制の学校の人間関係への不安」を志望動機に挙げている生徒の割合も高い



ウ. 定時制課程に通学している生徒の中学生時代の傾向

- ・中学校時代は「学校に行きたくないと思う」「勉強についていけない」「集団で過ごすことが苦手だった」という生徒の割合が多い
- ・特にチャレンジスクールにおいて傾向が顕著

夜間定時制	昼夜間定時制	チャレンジスクール
学校に行きたくないと思うことがあった 50.4%	学校に行きたくないと思うことがあった 51.2%	学校に行きたくないと思うことがあった 75.6%
学校の勉強についていけないことが多かった 46.4%	学校の勉強についていけないことが多かった 46.3%	学校の勉強についていけないことが多かった 52.7%
集団で過ごすことが苦手だった 30.0%	様々な人と気軽に話すことができた 35.2%	集団で過ごすことが苦手だった 44.9%

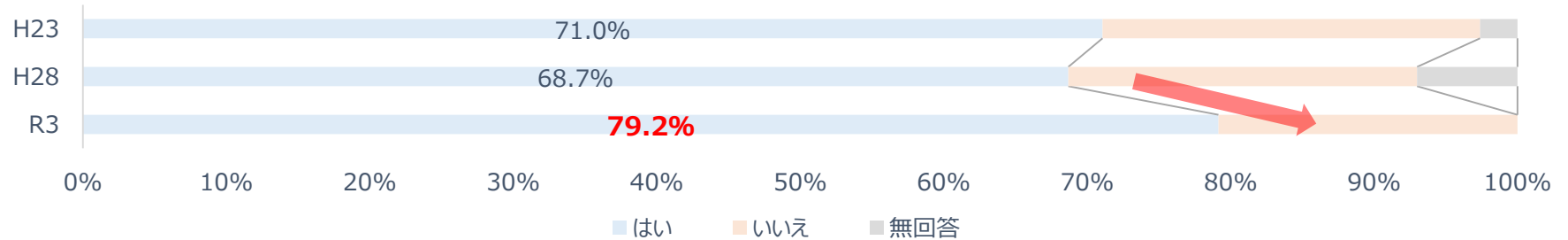
結果の概要 ⑦

都立高校在校生 対象

工. 現在通学している学校が第一志望だった生徒の割合

現在通学している高校が**第一志望だった生徒の割合が増加**

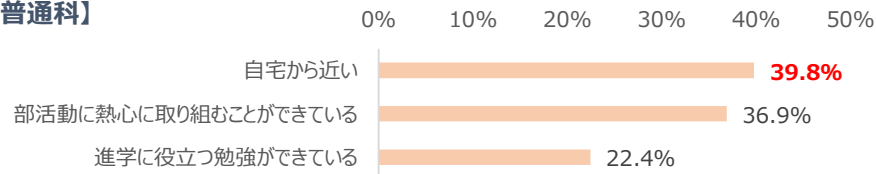
高校進学するとき第一志望だったか



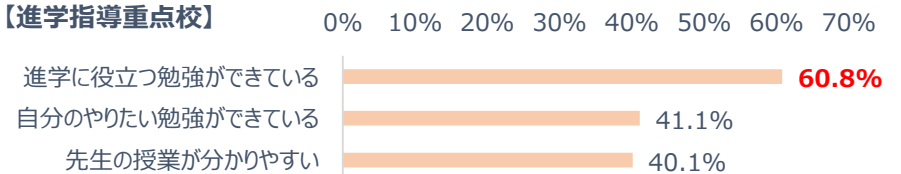
オ. 現在通っている学校で、特に良かったと思う点(普通科 上位3項目)

- 普通科全体では、**自宅から近さ**や**部活動に熱心に取り組んでいること**に対する**満足度が高い**
- 進学指導重点校では、**進学に向けた勉強に対する満足度が高い**

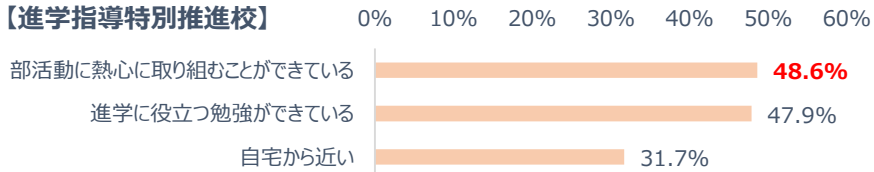
【普通科】



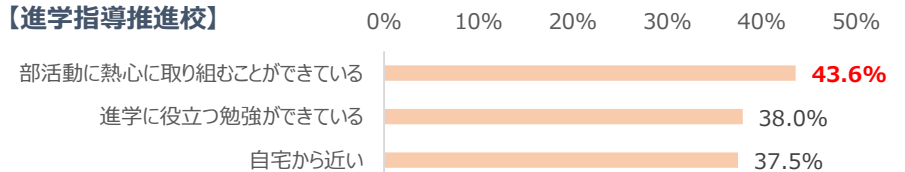
【進学指導重点校】



【進学指導特別推進校】



【進学指導推進校】



結果の概要 ⑧

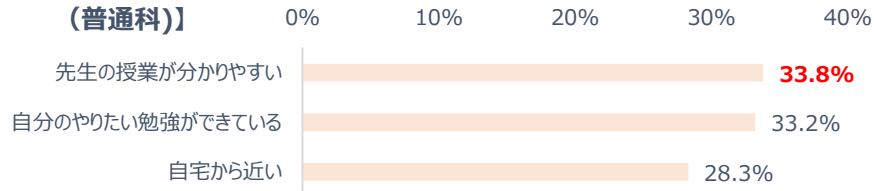
都立高校在校生 対象

カ. 現在通っている学校で、特に良かったと思う点(エンカレッジスクール、総合学科、専門学科 上位三項目)

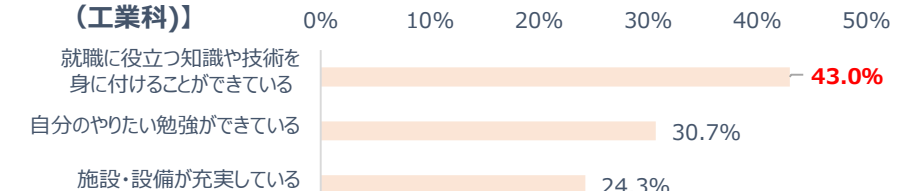
- ・ 普通科のエンカレッジスクールでは、**授業の分かりやすさに対する満足度が高い**
- ・ 総合学科や専門学科では、その**学科独自の学びに対する満足度が高い**

- ・ 科学技術科では、**施設・設備に対する満足度が高い**

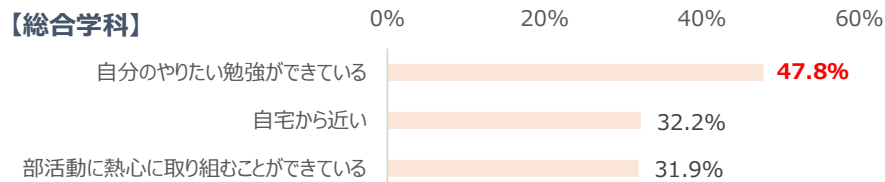
【エンカレッジスクール (普通科)】



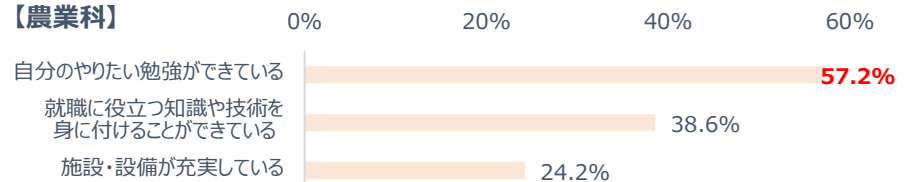
【エンカレッジスクール (工業科)】



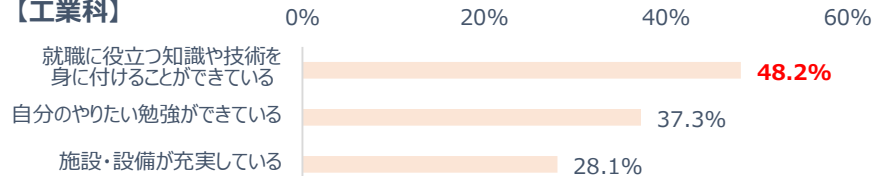
【総合学科】



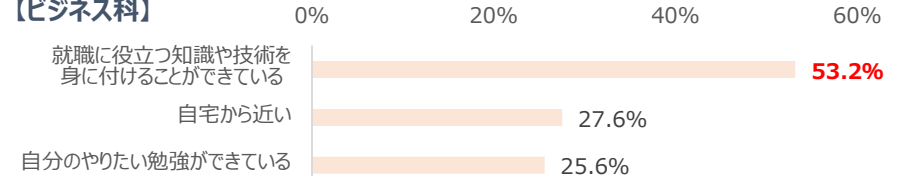
【農業科】



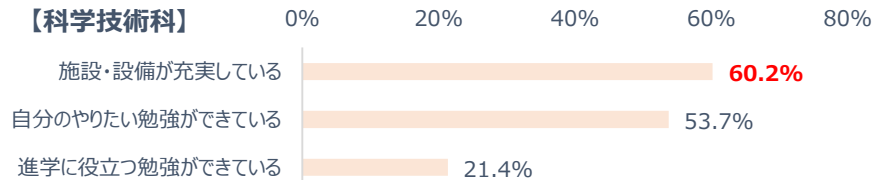
【工業科】



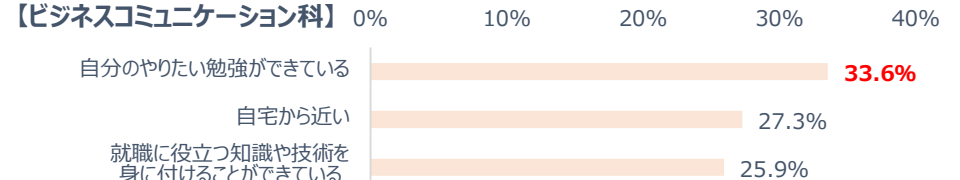
【ビジネス科】



【科学技術科】



【ビジネスコミュニケーション科】



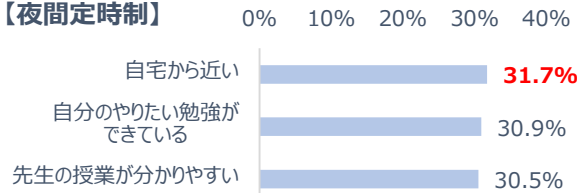
結果の概要 ⑨

都立高校在校生 対象

キ. 現在通っている学校で、特に良かったと思う点(定時制課程 上位三項目)

・定時制課程では、**やりたい勉強ができていたり先生の授業の分かりやすさ**に対する**満足度が高い**

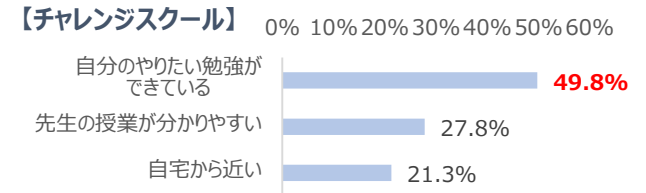
【夜間定時制】



【昼夜間定時制】



【チャレンジスクール】



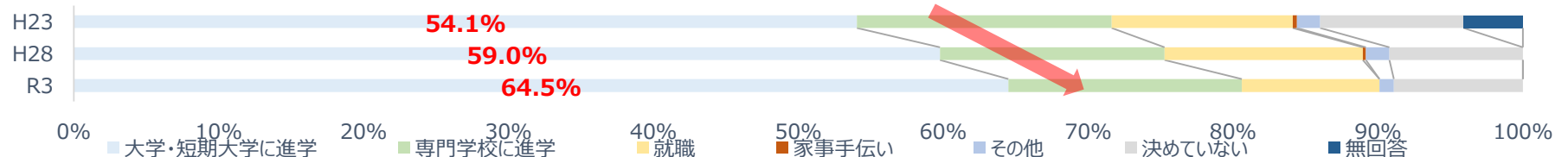
ク. 今通っている高校の先生に対する印象

質問各項目において、「そう思う」「多少そう思う」の割合が**増加**

質問項目	H23(そう思う、多少そう思う)	H28(そう思う、多少そう思う)	R3(そう思う、多少そう思う)
教育に熱心である	56.4%	58.5%(+2.1%)	75.3%(+16.8%)
信頼できる	49.2%	52.6%(+3.4%)	71.2%(+18.6%)
生徒をよく理解している	37.7%	41.6%(+3.9%)	62.4%(+20.8%)
授業が上手である	39.8%	42.0%(+2.2%)	63.5%(+21.5%)
部活動の指導に熱心である	43.4%	45.3%(+1.9%)	62.1%(+16.8%)
保護者とよく連絡をとっている	22.2%	25.8%(+3.6%)	36.5%(+10.7%)

ケ. 卒業後の希望進路

・大学・短大への進学を希望する生徒の割合が**増加**
 ・専門学校等への進学を含めると、R3年度調査では**8割**を超える生徒が**進学を希望**



結果の概要 ⑩

今後の都立高校に対して（自由意見）

Q:ポストコロナの時代における、都立高校での学びや人材育成などについてご意見をお聞かせください。

集計結果

一般都民：意見総数 798件 企業・大学等：意見総数 158件

項目	一般都民	企業・大学等
デジタル化への対応に関すること オンライン授業等デジタル環境の充実・活用、オンラインと対面の融合 など	227件	15件
人材育成に関すること 基礎学力や規範意識の定着、デジタルリテラシーを身に付けた人材の育成 グローバル教育の充実、コミュニケーション能力や協調性の伸長 主体的・探究的な学びの充実 など	253件	86件
生徒の多様化に関すること 生徒の個性を活かす教育の充実、生徒の多様性への対応 など	40件	9件
コロナ禍における教育活動の継続に関すること 従来の学校生活・教育活動への立ち返り、部活動や学校行事等の実施・充実 など	53件	4件
生徒に対する支援に関すること コロナ禍における生徒の精神面の支援 経済的に困難な生徒に対する学習機会の確保 など	28件	4件
教育諸条件に関すること 教員の質の充実、感染拡大防止の徹底 など	55件	5件
都立高校の特色化に関すること	25件	1件
その他	12件	2件
特になし	105件	32件
総件数	798件	158件

主な意見の内容

デジタル化への対応

- ▶ いざという時のためにオンライン授業などの取組は進んでほしいが、家庭による格差を拡げてはいけない。
- ▶ 都立高校生だが、リモートの活用やデジタル教育は不十分だと思う。
- ▶ 私立高校に負けないデジタル環境の整備と教員のリテラシー向上が必要。
- ▶ オンラインでの交流が当たり前になったことで国際交流はマストである。
- ▶ リモートに偏らない安全に配慮したリアルな学びや体験をさせてあげて欲しい。

都立高校での学び・人材育成

- ▶ 先行き不透明な社会になっていく中でも、変わらず基礎的な学力定着、社会人としての人格形成、特別な事情を抱える生徒への支援などを図るべき。
- ▶ これからの教育は「先生が教えて生徒が学ぶ」から「生徒の好き・やりたい」を見つけて実践できる場に。世の中の課題を見つけて解決できる高校生を増やして欲しい。
- ▶ 大学でも困らないレベルのプログラミング教育（c言語やpythonなど）を行う。
- ▶ 探究や研究など、主体的な学びを重視すべき。
- ▶ 学校は人間関係形成の大切な場なので、対面授業に注力して欲しい。

その他、都立高校に求めること

- ▶ 公立学校の役割として、教育の機会均等、格差を失くすことが重要。
- ▶ 男女別定員を撤廃すべき。
- ▶ オンライン授業になり子供達同士の交流が減り、メンタル面等が心配。

調査結果のまとめ

結果のまとめ

都立高校に対する評価

- ▶ 都民や企業・大学等からの都立高校や都立高校生に対する**印象は向上**
- ▶ 中学校3年生及びその保護者の約7割が全日制の都立高校を志望しており、うち約8割が普通科志望
- ▶ 中学校3年生及びその保護者が全日制の都立高校を選択する理由として、「**学力に合っているか**」や「**自宅からの近さ**」、「**経済的な負担**」を重視
- ▶ 都立高校在校生のうち、約8割の生徒が**現在の高校を第一志望**として進学
- ▶ 都立高校在校生は各課程・学科において**特色や設置目的に沿った志望理由**により入学しており、かつ満足度も高い
- ▶ 都立高校在校生からの**教員に対する印象は向上**

▶▶ 都民や企業・大学等、生徒や保護者は都立高校に対して一定の評価

都立高校への期待・要望

- ▶ **基礎学力**の定着や**進路指導**の充実
- ▶ **デジタルの活用**による**多様な学び方**への対応
- ▶ **デジタルリテラシー**を備えた人材や**グローバル人材**の育成
- ▶ 探究や研究などの**主体的な学び**の重視
- ▶ 発達障害など**特別な事情を抱える生徒**への支援
- ▶ **施設・設備**の一層の充実

▶▶ 都立高校におけるデジタル化の推進や人材の育成などについて様々な意見

上記の調査結果に加え、学校を取り巻く状況や社会の変化等を踏まえ、今後の都立高校に求められる役割等について整理した上で、当面取り組むべき喫緊の課題解決に向け、今後、着実に施策を展開していく。